

平成26年度事業報告書

事業の概要

一般社団法人移行後の初年度となった平成26年度（以下【今年度】という。）においては、一般法人法等の関連法案及び定款に遵守した会の運営に務めるとともに、定款に定めた目的及び事業を達成するため、当該年度事業計画の活動指針に沿って、教育・学術・文化の振興のための各種事業を滞りなく実施した。

計画した各種事業のうち、平成10年の授賞制度改正以降、17回目を迎えた平成26年度アカデミア賞表彰事業は、会員から推薦のあった多数の候補者について選考委員会において慎重に選考を重ね、理事会の議を経て、文化部門2名、国際部門1名、計3名の受賞者を決定した。授賞式は、多くの会員の協賛のもとに盛大にかつ好評裡に催され、その模様は、本会HP及び会誌アカデミア№150 20015.2に掲載されている。

また、今年度が第3回となる「平成26年度アカデミア教育研究助成事業」は、会員のほか各都道府県及び政令指定都市の各教育委員会、並びに関係教育機関へ応募要項を送付するとともに、本会HP及び会誌アカデミア№146 2014.6に掲載するなど広く周知を図った結果、個人研究2件の応募が得られた。応募のあった教育研究について選考委員会において選考を重ね、理事会の議を経て、個人研究1件の助成を決定した。贈呈は、アカデミア賞授賞式に合わせ執り行われた。

講演会等の開催については、恒例のアカデミア賞受賞者による記念講演及び沖縄支部主催による地区講演会の他、昨年度に引き続き、公開シンポジウム「海遍路・東北-海から自然と文化を考える」を開催した。シンポジウムでは100名を超える多くの参加者を得て、活発な討論が取り交わされた。また、シンポ終了後の講演者及び参加者を交えた懇親会にも多数の参加があり、盛会かつ好評裡に終了した。

なお、シンポジウムの詳細は、会誌アカデミア№147 2014.8に掲載されている。

平成23年度以降中止・延期となっていた第18回陝西省大学生日本語弁論大会及び第7回日本語教育セミナーの開催については、中国側からの開催要請が無かったため、今年度も中止となった。

本会事業のうち最も重要な役割を果たしているといっても過言ではない年6回、隔月発行の会誌アカデミアは、本年度も、東日本大震災及び福島原発事故を契機とした環境問題に取り組み、多くの関係者の協力を得て、滞りなく刊行し、会員各位及び関係機関等に配付した。

これら事業の実施に当たっては、人件費をはじめと諸経費の削減を図ったことにより予算内で収まったが、平成27年度も厳しい財政状況が見込まれることから、事業内容を含めた一層の経費節減が望まれる。

主な事業

1. 教育・学術・文化の振興のための顕彰及び助成

1) 文化・社会及び国際交流に著しく貢献した人材に対するアカデミア賞の授与

平成27年2月7日(土) 京都・新都ホテルにおいて、平成26年度アカデミア賞授賞式が挙行政され、次の各氏に対しアカデミア賞が授与された。

【文化部門】

受賞者：川島 康生 氏 国立循環器病研究センター名誉総長
大阪大学名誉教授

受賞理由：体外循環の安全性向上及び世界に先駆けた先天性心奇形に対する術式の開発並びに本邦における心臓移植医療の確立、数多くの優秀な後進の育成など、日本における臨床心臓外科医の第一人者として心臓外科学の発展に寄与した数々の功績

【文化部門】

受賞者：黒田 玲子 氏 東京理科大学総合研究機構教授
東京大学名誉教授

受賞理由：自然界に広く現れる左右性現象への分子構造の左右性(キラリティー)の関与の解明をはじめ、生命科学分野における数々の功績

【国際部門】

受賞者：池亀 美枝子 氏 AU-NEPAD (アフリカ連合) 開発機構総裁特別顧問
元国連事務局アフリカ担当事務総長特別顧問室
政策調整プログラム開発支援主任

受賞理由：国際連合で働く日本人女性の先駆的存在として、アフリカをはじめ開発途上国への開発協力の促進、紛争地域での武装解除と平和構築、並びに「アフリカ開発に関する東京国際会議」(TICAD)の共同開催者国連代表などの国際的な貢献

2) 我国の初等・中等及び高等教育の振興のためのアカデミア教育研究助成の贈呈

教育の振興を促進するため、わが国の初等・中等及び高等教育の現場において、日々、教育改善を実践している教員等を支援するための「平成26年度アカデミア教育研究助成」を次の教育研究に決定し、10万円を贈呈した。

【個人研究】

梅田 英之 氏：静岡県立科学技術高等学校 教諭

教育研究テーマ：『高等学校・数学Ⅰ「データの分析」の授業実践一箱ひげ図に焦点化してー』

2. 教育・学術及び文化に関する講演会及びセミナー等の開催

1) 本部主催講演会等

①2014年公開シンポジウム「海遍路・東北-海から自然と文化を考える」

開催日時：平成26年6月8日（日）13時30分～17時

開催場所：京都大学医学部 芝蘭会館稲盛ホール

I 基調講演

「環境×暮らし=未来」

海洋冒険家・シーカヤックガイド

八幡 暁

II パネル討論

【話題提供】

「シーカヤックは人の心を繋ぐ」

高知大学名誉教授・NPO 法人海遍路理事長

山岡 耕作

「日本文化に宿る、自然への『ありがとう』」

(株) 聖護院八ッ橋総本店専務

鈴鹿 可奈子

「科学する心に映る海の色」

科学ジャーナリスト

瀧澤 美奈子

「里海・Satoumi からみた海の利用と保全」

広島大学名誉教授・瀬戸内海研究会議顧問

松田 治

III 総合討論

②平成26年度アカデミア賞受賞記念講演

日時：平成26年2月7日（土）11時～12時30分

会場：新都ホテル

講師：川島 康生氏：国立循環器病研究センター名誉総長

演題：「日本の心臓移植を振り返って」

講師：黒田 玲子氏：東京理科大学総合研究機構教授

演題：「左右非対称からみる自然界の不思議」

講師：池亀 美枝子氏：AU-NEPAD（アフリカ連合）開発機構総裁特別顧問

演題：「国際社会とアフリカ」

2) 支部主催講演会

○沖縄支部夏季講演会

日時：平成26年9月20日（土）

場所：ホテルロイヤルオリオン「旭の間」

講師：仲地 清氏：大阪大学客員教授・公立名桜大学名誉教授

演題：「中国の若者像と日中関係の行く末」

3) 「第18回陝西省大学生日本語弁論大会」及び「第7回日本語教育セミナーin 西安」の開催中止

平成23年以降、尖閣諸島の領土問題に端を発する日中関係の悪化より延期となっていた「第18回陝西省大学生日本語弁論大会」及び「第7回日本語教育セミナーin 西安」は、中国側主催者の陝西教育国際交流協会から開催要請が無いため、今年度も中止となった。

3. 機関誌の刊行

『会誌アカデミア』の発行

- No145 2014. 4 特集：「エネルギー低消費社会へのロードマップ」
- No146 2014. 6 特集：「エネルギー、倫理と経済」
- No147 2014. 8 特集：公開シンポジウム
「海通路・東北一海から自然と文化を考えるー」
- No148 2014.10 特集：「宗教と哲学と科学 Part1」
- No149 2014.12 特集：「宗教と哲学と科学 Part2」
- No150 2015. 2 特集：「平成26年度アカデミア賞」

4. その他の事業

- | | | |
|---------|----------------------------|-------|
| ①第1回理事会 | 平成26年 6月 6日 (13:30~15:00) | 新都ホテル |
| ②定時社員総会 | 平成26年 6月 27日 (13:30~15:00) | 〃 |
| ③第2回理事会 | 平成26年 11月 7日 (14:00~15:00) | 〃 |
| ④第3回理事会 | 平成27年 3月 13日 (15:00~17:00) | 〃 |